
のぞみの国のお話絵本

なおびー杉山

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

のぞみの国のお話絵本

【Nコード】

N7436C

【作者名】

なおぴー杉山

【あらすじ】

とかげさんは仲良しのざりがにさんといつしよにのぞみ山にあると言われている宝をさがしに行きました。旅の途中で仲間は5人に増えました。冒険の末、ついに頂上までたどり着きました。そこには洞穴があり、奥には箱がありました。トカゲさんがおそろおそろあけてみると中はおおばんこばんがザックザクでした。5人で分けてのぞみの国のために使いました。

第一話：とかげさんとざりがにさんの宝探し

第一話

とかげさんとざりがにさんの宝探し

のぞみの国にはいろいろな動物がいてみんなおしゃべりができました。もちろん鬼やりゆうやかっぱもいました。その中の一人に勇敢なとかげがいました。とかげさんは仲良しのざりがにさんといつしよにのぞみ山にあると言われている宝をさがしに行きました。旅をしていると亀さんに出会いました。亀さんといっしょに旅をすることにしました。亀さんはヘルクレスオオカブトをみつけたのでおおよこびしました。とかげさんとざりがにさんはその頃おじぞうさまを見つけておそなえをしていました。そこにえびさんがやってきました。えびさんはにんじんをおそなえしました。のぞみ山の小さな池につくとそこにはねっしーがいました。なまえのとおり寝ていましたがえびさんがおこしました。ねっしーは四人にひとつづきれいな貝殻をくれました。池からはなれていると大さそりがあらわれました。四人はにげました。にげた場所にはかにさんがいてばくも連れて行つてというので、かにさんも仲間に入れてあげました。そして、険しい山道を登っていくと、ひらけた空き地があつて、うさぎさんがいました。そのうさぎさんはつちのこと友達で、池であつたネツシーともお友達でした。うさぎさんとはばく話してから、また旅に出かけました。しばらくの間歩くと、山を歩いているライオンさんと豚さんに会いました。ライオンさんは見た目は怖いけれどやさしくていいライオンでした。おみやげにといって5人においしいおいしいお菓子をくれました。豚さんはかしこくないので「ブー」と言うだけでした。そして、だいぶ高いところまで来ると突然見たこともないとしてつもなく大きな蛇さんが現れて食べようと

してきました。5人はよけてよけてよけまわって逃げて、ついに頂上までたどり着きました。そこには洞穴があり、奥には箱がありました。トカゲさんがおそろおそろあけてみると中はおおばんこばんがザックザクでした。5人で分けてのぞみの国のために使いました。

めでたし　めでたし。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7436c/>

のぞみの国のお話絵本

2010年10月28日08時22分発行